

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていることが多い	全くできていない		

I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]

(1) 理念の明確化

①	サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	3	4			<ul style="list-style-type: none"> 創生会グループの経営理念である「人生最良の時を過ごせるように」を事業所の理念として掲げている。 今出来ている事をお手伝いする事で続けて行けるように支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価からできていていると思います。 個々に合わせたサービスを提供されていると思います。 利用者や家族の気持ちに寄り添い支援が出来ると思います。
---	--------------------	---	---	---	---	--	--	---	---

(2) 適切な人材の育成

①	専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	7				<ul style="list-style-type: none"> 職員が事業所内の目で見えて確認ができる場所に掲示しており、認識できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価できていると全員が回答しているの認識しているのだと思います。 認識されていると思います。 なかなか全員が顔を合わせることは少ないと思いますが、その中で話し合える環境があるのは良い事だと思います。 職員全員が理念を認識しておりすばらしい。
		3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターへの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		4	3		<ul style="list-style-type: none"> なかなか、業務の中で研修の機会を持つ事が難しいと感じている。 ヘルパー会議の中で意見交換を行い、相談や不安に思っている事を再確認していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修は大切な機会なため年に一回でも参加した方がよいと考えます。 少ない職員数での研修は難しいと思います。しかしレベルを上げるためには必要だと思いますので、ぜひ外部研修の機会をもうけてください。 職員の育成に努める様努力されていると思います。 外部の研修に参加すると新たな刺激をもらい、職の質の向上につながりますので是非参加してください。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
				実施状況				
				できている	ほぼできている	できていない	全くできていない	コメント

I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]

(2) 適切な人材の育成

①	専門技術の向上のための取り組み	4	管理者は、サービスの提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	4	3	能力開発までは継続、出来ていない為、課題として残っている。 統一した援助が行えるように情報交換は行っているがケアの質に違いや偏りが出ている状況がある。 職員の配置に考慮できない状況の時もあるが、お互いにフォローし合えるよう努めている。	異なる職員であっても援助内容が統一されていることは大切なことと思います。 自己評価コメントの内容と実施状況があってない感じがします。サービスの質の向上に努めて頂きたいと思えます。 ケアの質に違いや偏りが出ているとわかっています、修正できるのではないのでしょうか。	
②	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	2	4	1	看護職には電話での連絡やメール、訪問(アセスメント)時に口頭での情報共有のやり取りをおこなっている。 利用の開始や終了に関しては分かり次第、情報共有を行っているが、遅れているが、努めている。	今の方法で問題ないと思われまます。 電話やメール活用の他にも情報共有は大事です。リアルタイムで情報共有を行って下さい。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価		外部評価 コメント
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない	コメント		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]										
(3) 適切な組織体制の構築										
①	組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	2	3	2			<ul style="list-style-type: none"> ・余裕をもったシフト・業務を心がけてはいるが、人員不足な状況が続いている為、必要最低限の配置となつてしまつている状態。 ・職員の体調不良などで急にシフト変更が必要な場合は、訪問調整の検討、変更を行い対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数不足の中でシフトを組むことは大変かと思ひます。 ・コメントが昨年と同じように感じます。何も変わらなかつたのでしょうか。又、昨年より実施状況の評価できていないことが多いとの回答が増えていることも気になります。 ・利用者の為の人材配置の事を聞いてると思ひますが。
②	介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	会議・医療連携推進会議と同時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)をサービスの提供に適切に反映させている						<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症も徐々に落ち着いており、対面での推進会議開催を行つていきたい。 ・適時適切に開催・配布については、進め方の理解不足があり、遅れてしまつたり出来ていなかった。 ・要望や助言の反映はこれから努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進め方など私もわからぬ事があり、助言などもらつています。お互い頑張つていきましょう。 ・構成員からの意見は業務改善のヒントになったり、地域との連携の手掛かりにもなると思ひます。今後も意欲的に意見の収集、反映に努めてください。 ・要望や助言はサービス側からでは気づかない視点も多しと思ひますので、ぜひ反映させてください。また、そのことがわかるように会議でもおしえていただきます。 ・推進会議で得られることは貴重な意見だと思ひますので反映に努めて頂きたい。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価	コメント	外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていることが多い	できていない			

I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]

(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備

①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	3	4			<ul style="list-style-type: none"> • タブレットの使用で情報収集が速やかに共有出来ていると思います。 • どのようなシステムを使っているのかお聞きしたい。 	
---	------------------------------	---	--	---	---	--	--	---	--

(5) 安全管理の徹底

①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	4	3			<ul style="list-style-type: none"> • 玄関は内側からしか開錠できないので安心だと思います。 • 有事の際に迷わず行動できるよう、定期的に振り返りをお願いします。 • 職員が安心して夜間も地域への訪問が出来るように、早急に対策を検討してください。 • 施設での対策はしっかりとされていると思います。 	
②	利用者等の個人情報保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護について具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている。	5	2			<ul style="list-style-type: none"> • 自己評価からできていると思います。 • 個人情報保護について厳重に対策が講じられているようで安心です。 • 個人情報もしっかりと管理されている。 	

タイトル番号	項目番号	項目	実施状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
			できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		

II 過程評価 (Process)

1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供

(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成

①	利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 利用者1人1人の生活リズムに合わせて訪問を組めるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々の生活をよく観察されていると思います。 ご利用者やご家族の意向だけでなく専門職としてのアセスメントによる提案をして頂けると良いと思います。 	
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 連携型にて訪問看護が月1回のアセスメントで訪問された際に口頭で共有したり、訪問後の記録やメール、電話のやり取り、毎月のモニタリング表を送り共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の様子を連携し共有できている。 自己評価からできていると思います。 アセスメントの情報共有という面においてはできていると思います。 訪問看護とは受診後や体調の変化等あった時にはこまめに連絡を取ってください。体調が安定していないと「人生最良の時」は難しいと思います。 情報共有しつかりされていると思います。 	
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている。	2	4	1	<ul style="list-style-type: none"> サービスの提供時は、すべてを手伝ってしまうのではなく、こまめでは“一緒に”、“ともに”してもらおうと計画を作成している。 計画とともに声かけ等でも働きかけをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> なかなか未来志向型の計画立案は難しいと思いますが、その人らしさ、自立支援を目指してみてください。 ご利用者のできる事を減らさない支援はとても良い事だと思います。介護度の低いご利用者については維持だけでなく、向上も意識した計画になると良いと思います。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価	コメント	外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない			
II 過程評価 (Process)										
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供										
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成										
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	14	重度化しても医療依存度を高めすぎないよう、利用者の方の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための「未来志向型」の計画の作成が志向されている	3	4			<p>・現在の状態を維持し生活をしてもらう事に重きを置いてしまっていると感じる。計画の見直しに努めていきたい。</p> <p>・訪問看護との共有の中で医療面のアプローチも必要と感じている。</p> <p>・訪問看護の利用の働きかけは行っている。</p>	<p>・今後予測できる状態の変化を速やかに発見できるように訪問看護でかかわりがいると思います。</p> <p>・どうしても現状に目を向けたプランになってしまうので、ケアマネージャーと一緒に見直してあげると良いと思います。</p> <p>・関連機関と情報共有しながらサービスを検討して計画作成に活かしてください。</p> <p>・訪問看護の利用が必要と思われるご利用者についてはケアマネージャーや訪問看護と相談し適切に利用できるようにすることが大切だと思えます。</p> <p>・未来志向型の計画を作るのは難しいです。</p>	
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し										
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期小巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たな定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	5	2			<p>・都合に応じて日時変更を行い対応できている。</p> <p>・必要とされるサービス提供を利用者・家族に伺いながらケアマネと一緒に検討している。</p>	<p>・自己評価からできていると思えます。</p> <p>・急な変更などにも柔軟に対応いただけることで、ご利用者、ご家族も安心して生活できていると思えます。</p> <p>・柔軟に対応されている。</p>	
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる利用者等の状況変化の早期把握と計画への適宜反映が行われている	3	3			<p>・毎月、モニタリングにて評価が行えている。</p> <p>・担当居宅へも渡し情報共有のもとプランに反映または検討行っている。</p>	<p>・自己評価コメントからできていると思えます。</p> <p>・反映されていると思えます。</p> <p>・適切に行っている。</p>	

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価	コメント	外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	できていない			
II 過程評価 (Process)										
1.利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供										
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービス提供										
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・状態変化があった際に電話やメールで共有を行っている。 ・訪問看護には医療面の相談を中心に受け持ってもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価よりできていると思います。 ・お互いの業務をリスパケトし、意見、相談しあうことができていると思います。 ・情報共有だけでなくお互いに自己の専門性を活かした意見交換を行っていくことも必要だと思っています。 ・専門性を活かして行っている。 		
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・気になった事は、その都度双方で電話やメールで質問し合い助言をもらい必要時の受診等の指示がもたらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価よりできていると思います。 ・気になった事は積極的に意見を求めてください。 ・看護から適切な指導、助言をもらっている。 		
(4) 利用者等との情報及び意識の共有										
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等にも本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・サービス開始前に説明を行い同意を得る事が出来る。 ・サービスに対しての理解してもらおうのが難しく感じている。なるべく分かりやすい言葉で行うように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普通に使用している言葉でも家族はわからない事もある。ので、わかりやすく説明して良いと思います。 ・わかりやすいかみ砕いた説明をその都度工夫し、関わっていただければと思います。 ・サービスに対しての理解は難しいですね。間違つて理解してしまうと修正に苦慮します。 		

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価	コメント	外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていることが多い	できていない			

II 過程評価 (Process)

1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供

(4) 利用者等との情報及び意識の共有

②	利用者等との目標及び計画の共有と、適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	2	5			<ul style="list-style-type: none"> 計画の作成があるごとに繰り返し説明を行っている。 支援を受けることと自身が初めての方もいるので理解が難しい事もある。その都度対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価よりできていると思います。 忙しい中伝えていくことは大変だと思いますが、大切なことと思います。 利用者に理解頂くことは難しい。 	
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時、適切な報告・相談等が行われている	5	2			<ul style="list-style-type: none"> サービス提供の変更の際は、ご家族の面会時に報告をさせていただいたり、遠方のご家族に対しては電話連絡を行うようにしている。遅れてしまふ事もあるので改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 御家族への連絡は時間もかかり大変なことと思いますが、大切なことだと感じています。 昨年度も遠方のご家族には遅れがちになっていました。 具体的な改善策が必要だと思っています。 適切に行われている。 	

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的なマネジメント

(1) 共同ケアマネジメントの実践

①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> サービス提供状況や状態の変化等は月1回作成している評価表(モニタリング表)を渡す事で行っている。 サービス提供時間の提案や相談は電話などで共有を行っている。出来る限り早めに行えるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大切なことです。早めに家族に伝えることで、家族も安心されると思います。 ケアマネジャーと適切な情報共有と連携をしてください。随時訪問が多いことは良いサービス提供になっっていない可能性もあると思います。 適切に行われている。 	
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	2	4	1		<ul style="list-style-type: none"> 援助を行う中やモニタリングを行う中で、必要と感じたら、ケアマネへ相談している。 		

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価		外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない	コメント		
II 過程評価 (Process)										
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント										
(1) 共同ケアマネジメントの実践										
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	2	5			<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議に出席し情報提供、情報の共有・検討が出来ている。 書面(照会)等での情報提供もおこなえている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に書面で情報をいただきアセスメントできています。 柔軟に対応されていると思います。 適切に行われている。 	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献										
①	利用者の在宅生活の継続に必要な利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)							
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するため、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)							

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
				コメント				
				実施状況	できていない	できていないことが多い	ほとんどできていない	
				できていない	ほとんどできていない	ほとんどできていない		
				できている	ほとんどできている	できている		

II 過程評価 (Process)

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント

(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献

(2) 地域包括システムの構築に向けての、まちづくりへの参画

②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)					
---	--	----	--	--	--	--	--	--

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画

(1) 地域への積極的な情報発信及び提案

①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が迅速に行われている	1	5	1	事業所内に会議の記録の記録のファイルを作成している。 推進委員の方には会議の記録の送付をおこなっている。 地域への情報発信がなかなか出来ず課題となっている。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時などは地域の方と連携する事があるため情報発信は定期的に行った方がよいと思います。 なかなか地域への情報発信は難しく思います頑張ってください。 地域へのアピールは重要だと思いますので、対策が必要と思われまます。 適切に行われている。
		29	当該サービスの概要や効果等についての、正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	2	5	5	施設内での利用者は増えてきているも、地域への広報活動が、なかなかできなかつた。	<ul style="list-style-type: none"> 難しいと思いますが、ぜひとも頑張ってください。 地域へ開かれた事業所となれるよう、積極的な広報を工夫されると良いと思います。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価		外部評価コメント
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない	コメント		
II 過程評価 (Process)										
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画										
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画										
①	行政の地域包括ケアシステムの構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分理解している。		3	4		<ul style="list-style-type: none"> 理解が不十分な事があり課題。 研修の機会を設け理解を深めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ぜひとも地域包括ケアシステムの内容を深めてください。 今後も研修等の実施を検討してください。 まずは管理者、計画作成が理解し発信していくことが大事。 	
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	1	3	3		<ul style="list-style-type: none"> 特定の建物に限定はしていないが要望はない状況。施設内での利用者が増えている。 書面等で広報を行っているが、広く展開ができていない現状がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 同じ地域として地域に展開して下さることを期待しています。 地域の介護サービスの一つの拠点として、発信方法を検討してください。 地域から要望がないのであれば積極的にPRした方が良いと思います。 地域での要望はある。居宅へは発信しているようなので、地域住民にも発信していくと良いと思います。 	
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)							

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント
				実施状況				
				できている	ほぼできている	できていることが多い	全くできていない	
III 結果評価 (Outcome)								
①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービス導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	2	5			<ul style="list-style-type: none"> 自己評価よりできています。 皆さんが目標を意識して努力されていると思います。
②	在宅生活の継続に する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	3	3			<ul style="list-style-type: none"> 笑顔が増えているのはとても良いことだと思います。 利用者だけでなく、家族とも良い信頼関係を築かれています。